

Scout Voice ISHIKAWA

スカウトボイス石川

Vol.23

発行：ボーイスカウト石川県連盟
石川県金沢市平和町 1-3-1
石川県平和町庁舎内
発行責任者：野田 政弘
編集責任者：中出 一
令和 8 年 1 月 30日発行

新年明けましておめでとうございます！今年も宜しくお願い申し上げます。

ボーイスカウト石川県連盟 理事長 野田 政弘



さて、今年は60年に一度の丙午の年です。「午」は陽の「火」に属し、火の兄は太陽のような明るさや情熱、強い意志を象徴し、行動力やスピード、エネルギーを意味します。勢いがあり、勇敢で独立心が強いのが特徴です。この2つの組み合わせである丙午には、「情熱と行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起のよさが表されます。

今、まさにスカウト運動は岐路に立たされている感があります。特に加盟員の大幅な減少、指導者の高齢化、技量の低下等々、何とか打破したいと思いますが中々、現実には難しいものが有ります。午年のこの年こそ、スカウト運動に賭ける情熱と行動力で以て、この現状を打破したいものです。それには、加盟員一人一人が馬の如く、駆け巡り、燃え盛るエネルギーで道を切り開いていただきたいものです。

最後に本年は、コロナ禍により全体での開催は8年ぶりとなる第19回日本スカウトジャンボリーが広島県神石高原で開催され、県連盟からは大会スタッフ、参加隊指導者、スカウト凡そ120余名が参加致します。

参加者は従前の大会よりも約半数と参加割合を減らして開催することから、キャンプ生活の工夫により自然環境への負荷を減らす環境に配慮した大会を実践し、参加者と大会運営スタッフが協働しながら快適なキャンプ生活を送ることが求められる大会となります。参加するスカウトは十二分に日頃からの活動の成果を発揮し、ジャンボリーを楽しんでください！

一級旅行



9月20日（土）から9月21日（日）の日程で、加賀市において一級旅行として1泊2日の移動キャンプを行いました。

当日は、24名のスカウトが参加し、2人または3人でバディを組み、IR大聖寺駅から片野の森オートキャンプ場（往復約8km）まで事前に作成したコースを徒歩で移動しました。

途中スカウト技能に関連する課題に取り組みながら地域の遺跡や名所を見学しながら、課題に挑戦していました。

キャンプ地では、バディ・個人で夕食を自炊しました。キャンプ場では、雷雨にも見舞われましたが、全員無事に2日間の行程を終えゴールすることができました。



めざせ！ ポケモントレーナー



10月12日（日）珠洲市民図書館及び野々江総合公園を会場に「めざせ！ポケモントレーナー」が開催され、地元珠洲市内の小学生12名が参加しました。

会場内を3人1チームで協力しながら6つのミッションクリアを目指しポイントラリー形式で行われました。

1つのミッションごとに1種類のポケモンシールをゲットし6枚のシールを集めてゴールとなります。

課題には、障害物の除去やロープ結び、救急法の技能でクリアする課題もあり、楽しみながらポケモンシールを集め、ポケモントレーナーへのミッションをクリアしました。



ビーバー・カブ の集い



11月23日（日）白山市の松任総合運動公園において「めざせ、ポケモンレーナー」をテーマにビーバー・カブの集いが開催されました。

9個団からスカウトと指導者等合わせて約200名が参加しました。

野外での体験のなかで、パートナーとなるポケモンと一緒にミッションをクリアする、という内容です。

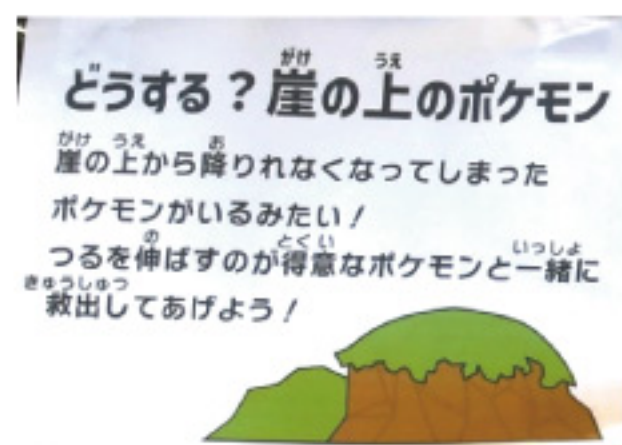
広い公園内に設けられたポイントをグループ・組ごとに移動しチャレンジしていきます。



「ふわふわ落ち葉の大搜索！」



隠れているポケモンをさがそう



ロープを使って救出中



団・隊指導者・地区役員・ 県連盟役員 合同研修会



12月6日（土）志賀町 いこいの村
能登半島において、団・隊指導者・地区
役員・県連盟役員合同研修会が開催され
ました。

講師に一般社団法人ボーイスカウト愛
知連盟 常務理事 組織拡充委員長の澤
朋宏氏をお迎えして「気候変動による
様々な災害にどの様に向き合えば良いの
か？」と題し、講演していただきました。

気候変動の時代の中で私たちは、「リ
スクを理解して備える」ことが大切だと
説かれました。ボーイスカウトの活動に
おいては、「暑さ」と「獣」が自然のリ
スクとして存在しており、活動シーンを
再検討する必要があるとのことでした。

また、平時における災害対応として、
暮らしている街についての地理的な特徴
と災害の歴史を知っておくことが大切
で、国土地理院のサイトにある「重ねる
ハザードマップ」の活用が役に立つの
で、ぜひ使ってみてくださいとのことだ
した。



高齢者・子供支援の取組終了

去る5月25日から高齢者・子供支援の取組
みを始めて、この9月21日を以て終了しま
した。珠洲市内の大谷、日置の2ヶ所の仮設
住宅集会所及び公民館を除き、残り8ヶ所の
仮設住宅集会所、公民館で、それぞれ2回の
開催でした。取組まれた各団の関係者の皆様
方には、深く御礼申し上げます。

ただ、至らない点等々が有りましたが、如
何せん初めての取組で要領を得ない中の出発
でしたが、参加された高齢者の皆様方には、
幾分かは、何かしら支えになったのではない
かと自画自賛致しております。

必ずしも参加人数うんぬんでは有りませ
ん。しかし、子供支援の方は、様々な団体が
それぞれの企画で以て取り組んでおられた事
が、参加数が少なかったかの、と考えられま
す。今回の取組は決して無駄なこととは考え
てはいません。

今回の5月からの取組、16回での高齢者
の参加数は約280名（内男子は27名）、子
供は約60名と先ず先ずの人数でした。

なお、昨年2月から今年の9月までに復興
ボランティアに参加された県外からの加盟員
は延べで716名、また県内で復興ボランテ
ィア及び高齢者・子供支援に協力をいただ
いた方は延べ人数で1,051名、県外、県内
合わせて計1,767名に上りました。その
うち女性は県内外合わせて301名、ベンチ
ャー・ローバーは239名です。

9月21日、最後の取組は津幡第1団でし
た。会場は、上戸仮設住宅集会所でしたが、
上戸公民館に変更し、高齢者・子供とも移動
しての開催でした。内容はスカットボール、
ポッチャ、折り紙、子供は竹トンボ、竹ぽっ
くり、ラダーゲッター等でしたが、高齢者の
参加は午前午後で13名で、子供は0でし
た。



全国防災キャラバン 2025



10月18日（土）イオンモール白山の1階東コートにて全国防災キャラバン2025を開催しました。

最初のコーナーでは、「防災リュックの中身をみんなで考えよう」をテーマに防災リュックに入れて持ち出すものを考えて選ぶコーナーです。品物とその重さがカードに書かれており必要な品物のカードを選んだ後に同じ重さの水の入ったペットボトルをリュックに詰めて担ぎ、実際の重さを実感してもらいました。



次のコーナーでは、先ほど選んだ品物と同じ重さのペットボトルを詰めたリュックを担ぎ、障害物が設置されたコースで避難を体験しました。

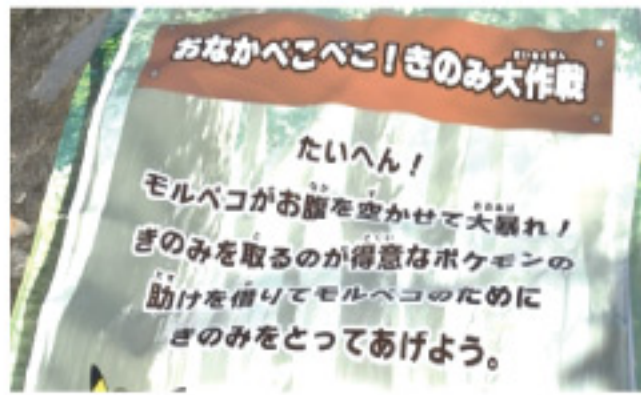
また、担架を作りのコーナーでは、竹材と毛布で担架作りを学び、実際に人を乗せての搬送を体験してもらいました。



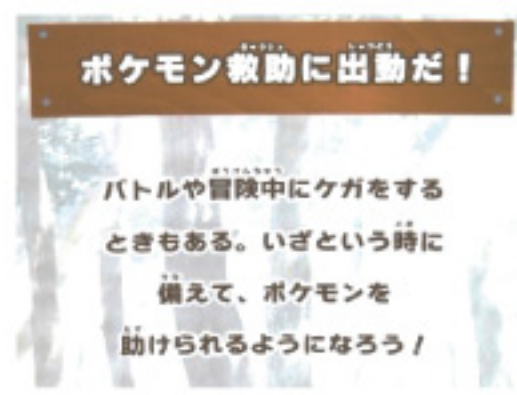
会場には、実際に避難場所を設置されるテントが設置されていました。テントの中には、段ボールベッドが置かれていて、実際に横になって寝ることもできました。

当日は、多くの買い物客の方々が体験に訪れるとともに、ビーバー隊やカブ隊のスカウトも多数訪れ、防災についての理解を深めていました。





ゴム鉄砲で木の実を集めよう



三角巾で応急処置
担架づくりと搬送



晴天の秋空の下、スカウトたちは仲間と協力し、無事に全てのミッションをクリアすることができました。



【投稿記事】 団活動紹介（金沢第2団）

① ビーバー隊 白山恐竜パーク白峰への日帰り旅行

7月21日（月・祝）、
日帰りで白山恐竜パーク白峰を訪れました。
道中では、国指定天然記念物の御仏供杉や手取川ダムを見学し、
自然の壮大さを感じ、白山恐竜パークで恐竜について楽しく学び
ました。

化石発掘体験にも挑戦し、石の山からスカウト全員が見事に植
物の化石を発見！発掘した化石はお土産として大切に持ち帰りま
した。スカウトは「本物の化石を見つけてうれしかった！」
との声。貴重な体験となりました。



写真「古代植物の化石を発見したよ！」

② カブ隊 舎営 白山ろく少年自然の家

9月27日（土）～28日（日）で白山ろく少年自然の家にて舎営を行
いました。2日間とも天候に恵まれ、青空の中で自然体験や夕食の
BBQ、夜のキャンドルサービスを組の仲間と協力しながら楽しみ
ました。

特に、白山麓の大自然の中で体験したイワナつかみ（川で捕ま
え、自分でさばく）、川歩き、飛び込みの時間は、スカウトの目は
輝き、野性にかえっていきように生き活きしていました。

この舎営で組として、よりたくましくなったと感じました。



③ 赤い羽根共同募金ととん汁販売

10月19日（日）活動拠点の一つ、金沢市野町地区で毎年行わ
る「野町文化まつり」に団全体で参加しました。この中で、赤い羽
根共同募金と毎年講評恒例のとん汁販売を行いました。

スカウト達の元気で大きな声の呼び掛けで、大勢の方より募金
をしていただきました。また、とん汁もスカウト達の呼び込みのおか
げで完売しました。スカウトの一生懸命が伝わる活動でした。



④ ボーイ隊 金沢地区スキルアップ集会にて

12月14日ボーイ隊は金沢地区スキルアップ集会に6名のスカウトが参加
しました。事前に班集会での練習の成果が発揮され、
ウルフ班、トラ班共に立派な信号塔を完成させる事ができました。

⑤ 金沢第2団体験会

11月16日（日）
金沢市南運動公園（げんき広場）で「ボ
ーイスカウトとあそぼう！わくわく自然
体験遊び」にて体験会を行いました。10
名のお友達に参加いただき、いろんな体
験コーナーをビーバースカウト、カブス
カウトと一緒にまわり、コーナー運営を
行ったボーイ・ベンチャー・ローバース
カウトと楽しい時間を過ごしてくれまし
た。



体験「くつひも結びかな！？」

ボーイスカウト石川県連盟

なかまがいっぱい 大作戦!!



一人が一人を誘う運動を展開しています（会員拡充親子顕彰）

★お友達 勧誘→加盟

①スカウト1名以上を勧誘し加盟に至る

友情バッジ（銅）と記念品（商品券3,000円程度）

②スカウト3名以上を勧誘し加盟に至る

友情バッジ（銀）と記念品（商品券5,000円程度）

③スカウト5名以上を勧誘し加盟に至る

褒状および盾と

友情バッジ（金）と記念品（商品券7,500円程度）

詳細は、各団担当者までお問い合わせください

申請は、各団より石川県連盟におこないます

『スカウトボイス石川』原稿募集中!!

スカウトボイスは、石川県連盟所属のスカウトの声を幅広くお届けする情報誌です。
夏の活動記事の投稿を皆様から募集しています。感動した、楽しかった、苦しかった、友情の輪が広がった、等々のエピソードを募集しています。

あわせて、面白い写真もお寄せください。皆様からの投稿をお待ちしております。
下記のメールアドレスへ「スカウトボイス石川 投稿」のタイトルでお送りください。

Mail:jimukyoku@scout-ishikawa.jp